

# よこはまユースレター

発行/公益財団法人よこはまユース  
 tel.045-662-3716 fax.045-662-7645  
 URL http://yokohama-youth.jp/  
 Eメール soumu@yokohama-youth.jp

## よこはまユース・シンポジウム報告

### 高校生の自立を支援する～居場所カフェ

#### ■「高校内居場所カフェ」とは？

図書館や教室、フリースペースなど学校内のスペースを利用した、定期的・継続的に誰でも気軽に立ち寄れるカフェ形式の交流・相談の場です。近年、大阪や神奈川の高校を中心に各校で取組みが広がっており、私たちよこはまユースも、昨年度から横浜市内の高校での取組みに関わっています。シンポジウムでは、「高校内居場所カフェ」の県内での先駆者であるNPO法人パノラマの石井正宏さん・社会福祉法人青丘社の鈴木健さんのお二人に、日頃の活動をご報告いただきました。

#### ■高校生たちに文化的シャワーを

石井さんの活動する「ぴっかりカフェ」は、アウトリーチ支援としての居場所カフェで、週1回の開催で200人ほどの生徒がやってきます。コンセプトは「カルチュラルシャワー」です。文化的なものをシャワーのように提供していきます。また、就労支援や福祉へ導く働きかけも行っています。一方、鈴木さんの活動コンセプトは「地域と連携した居場所カフェ」です。鈴木さんの活動する「ぼちっとカフェ」は、外国につながる子どもたちが多い地域で実施されており、子どもたちの背景に配慮した支援を行っています。地域で高校進学を後押しし、進学後もカフェを通じて寄り添い・育んでいく地域一体型の取組みです。子どもたちが、カフェでたくさん人と出会い、自分の状況を「言葉にして伝えることができる」ことを大切にしているそうです。



▲「ぴっかりカフェ」を運営する石井さん。

#### ■カフェは「ホームグラウンド」のひとつ

パネルディスカッションでは、コーディネーターに米田佐知子さんを迎え「高校生たちが何に悩み、何を課題としているか。そして大人や社会が彼らの自立に向けてどう関わっていくか」について話し合いました。学校が生徒たちのホームグラウンドであり続けるため



の一つとして、カフェが継続されていくこと。そして、“異動”のない地域の大人たちがそこに積極的に関わっていくことの重要性が共有されました。

<3月10日 横浜市青少年育成センター>



### 青少年育成寄附金募集事業 第57回

### 爆笑! 漬っ子寄席

今年も大いに笑って、お楽しみください。収益金や募金は、青少年の育成事業に活用させていただきます。

- ◆日時/平成29年10月20日(金)  
18時～21時(開場17時30分)
- ◆会場 関内ホール 大ホール ※全席指定
- ◆出演/柳家権太楼、柳家さん喬、桂雀々、三遊亭歌之介 ほか
- ◆チケット/S席3,500円・A席2,500円・B席1,000円

9月1日(金)10時 電話予約開始!  
\*チケット引き換え:9月15日(金)から

【お問合せ・ご予約】  
(公財)よこはまユース 総務課  
tel.045-662-3716



Thank you for your support.

### ありがとうございました!

平成29年2月1日から平成29年6月30日まで

◆ユース賛助会	159件	573,206円
◆一般寄附金	131件	361,194円

寄附金協力者(順不同、敬称略)

【団体名】 ブックオフオンライン/京浜サービス(株)/横浜木曜会/神奈川県野球連盟/JX-ENEOS 野球部 OB 会事務局/横浜市子ども会連絡協議会/金港交通(株)/中央実業会/第一カーボン株式会社/馬車道商店街協同組合/社会福祉法人 横浜共生会/(株)横浜アースト/横浜市PTA連絡協議会/横浜市フォークダンス協会/(株)チアーズ/日之出(株)/鶴見区子ども会育成連絡協議会/横浜市立新鶴見小学校PTA/西区子ども会育成連絡協議会/西区ジュニアリーグ/日本作法会/旭区子ども会育成連絡協議会/横浜商工会議所/(株)横浜スタジアム/扶桑電機(株)/泉区青少年指導員協議会/川本工業(株)協栄会/(株)杉浦商事/神奈川県鉄鋼協同組合/横浜市退職小学校長会

【個人名】 川本 正秀/倉澤 達雄/笠原 光子/池田 ふみ子/大塚 善一朗/金子 剛士/成田 憲一/松井 孝子/岩倉 憲男/中村 一雄/池田 加津男/芦立 正子/山口 勝清/松田 利恵/松本 英一/賀谷 まゆみ/田野井 伸泰/吉田 洋市/益子 絹子/福田 美知子/中山 里美/飯田 正明/大澤 正之/浅野 俊博/中村 輝次/濱倉 公子/会沢 芳一/荒井 総平/飯田 雅之/岩澤 幹夫/榎本 文夫/沖津 淑子/加藤 仁美/田上 恭孝/玉井 廣道/坪内 一/橋本 康正/馬場 洋一/三池 明/三橋 ツネ/出口 晴基/新井 春海/飯塚 道子/池田 加津男/川口 俊行/篠崎 浩子/鈴木 千代江/福岡 稔/大槻 恵津子/青柳 八重子/市原 政喜/熊井 恵一/恩田 幸一/澤出 吉秀/青山 幸一/日比野 政芳/安田 由美子/石間 千賀子/武 久美子/野並 直文/宮川 利三郎/坂垣 憲明/雲井 耀一/山本 亜紀子/工藤 春治/佐藤 邦彦/松本 小寿恵/安田 幸世/岳野 万里夫/片岡 幸久江/美藤 愛/青木 和雄/稲垣 公明/入江 ゆきよ/内野 貴彦/石塚 昇/中島 尚樹/佐藤 雅亮/柏村 茂/源生 忠純/加藤 輝代/稲垣 真/石井 政光/三枝木 伸/大石 俊雄/中谷 忠宏/真鍋 明文/俵 節子/成田 拓夫/松本 清江/太田 京子/吉富 多美



## よこはまユース（本部事業）

### 被災地・釜石の若手漁師と高校生の交流会を実施！

（6月17日）



横浜南央ロータリークラブの協力で、東日本大震災で被災した岩手県釜石市の漁業組合青年部と横浜総合高校の高校生の交

交流会を実施しました。当日は晴天で絶好のBBQ日和。超巨大ホタテやカキ、特産のめかぶなど新鮮な海産物を運んでくれた漁師さんから、被災時の経験や現地の復興状況、漁業の面白さ・大変さを伝えてもらいました。「こんな大きなホタテを見たのは初めて！釜石にも行ってみたい」と参加した高校生の漁業への関心も高まりました。7月には、高校生が釜石市を訪れる漁業体験ツアーを行いましたので、そちらの報告も楽しみにしてください。



## 横浜市野島青少年研修センター

### 指導者スキルアップ研修レクリエーション編

### 「みんなでつくろう！キャンプファイヤー in のじま」

（4月30日）

YSRS横浜市学校レクセミナーの方たちを講師に迎え、青少年育成に関わる人が体験しながらキャンプファイヤーについて学ぶ講習会を実施しました。

「宿泊体験学習の担当になったが、キャンプファイヤーどうしよう？と悩んでいた」という参加者も、研修終了後には「実践的に学べた事で疑問が解決出来た」「創り上げていく楽しさを感じられた」と話してくれました。

今回の経験を子どもたちとの楽しい時間に活かしてもらえたら嬉しいです。



## 青少年交流・活動支援スペース さくらリビング

### 高校生が大活躍！

### 子どもの美術や工作体験ボランティア@みはらし教室

毎週火曜日、美術や工作、勉強を通じた小中学生の活動の場づくりとして「みはらし教室」を実施しています。宿題を見たり、作品づくりのお手伝いをするボランティアには、さくらリビングを利用している青少年も参加しています。毎回のように参加している高校生は「子どもや大人のスタッフと話ができたり、「あ



りがとう”って言われるのが嬉しい」と感想を寄せてくれました。子どもも大人もみんなの笑顔が咲く、身近なボランティア体験です。

## 放課後キッズクラブ

### 「いけばな教室」

### 宮谷小学校放課後キッズクラブ

毎月1回実施しているプログラム。池坊の講師の指導の下、花の美しさ、花をいける楽しさを感じるとともに、いけばなを通してマナーも学んでいます。

低学年から継続して参加している児童は年々上達！日頃の成果を発表するために、年1回、花展に出展していますが、過去に賞をいただいたこともあり、励みになっています。



## 法人事務局が移転しました！

7月11日に、事務局（総務課・事業課・キッズ運営課）が移転しました。これを機に、職員一同、新たな気持ちで青少年育成推進に全力を尽くしてまいります。引き続き、ご支援をよろしくお願いします。

【新事務所】 〒231-0011 横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター5階  
tel. 045-662-3716（代表） fax. 045-662-7645

※各課の電話番号・メールアドレスは変更ありません。

※横浜市青少年育成センターは引き続き開館しています。



●編集後記 ● 『夏祭り』、太鼓と笛が奏でる華やかな祭囃子が聞こえたら、思わず窓から身を乗り出してしまふ。祭りは、外界から来訪する神仏・祖霊である「まればと」を迎え、みちびき、喜ばせ、見送るまでの四つの要素にその土地独自の伝承や民間芸能などが加わって形を変え、全国で多彩な祭りが繰り広げられています。轟音を響かせて夜空を染める打ち上げ花火、何を買おうか迷った縁日のドキドキ感、そんなワクワクする夏祭りが近づいてきた。(畔)